



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2015年(平成27年)2月15日号 No.1652

目次

■ ロシア政府制定の基幹企業リスト199社	1
■ 統計速報	7
2014年のロシア経済と鉱工業生産 / 7	
2015年1月のロシアのブランド別乗用車販売台数 / 11	
■ モスクワほっとニュース	12
モスクワで本場のドイツ料理を味わえる店 / 12	
■ エトセラ	13
ROTOBO月例報告会「急変するロシアの経済情勢と今後の展望」 / 13	
「ロシアビジネスセミナー in 仙台」のご案内 / 13	
■ トピックス	13
日立がグローバル推進体制確立へ / 13	

ロシア政府制定の基幹企業リスト199社

はじめに

前回の速報でお伝えしたとおり、ロシア政府は先日、60項目から成る経済危機対策プランを取りまとめた。その延長上で、ロシア政府は199社から成る基幹企業のリストを制定し、2月8日にそれを公表した。今回の速報では、その199社のリストを掲載するとともに、簡単に解説をお届けする。

解説

当該のリストは、直訳すると「体制を形成する組織のリスト(Перечень системообразующих организаций)」という。ロシア経済の中核を成す、といった意味合いだろう。2月5日に政府の危機対策委員会でリストが承認され、それが2月8日に経済発展省のサイトに掲載された。下記のページからリストの載ったPDFをダウンロードできる。

→<http://economy.gov.ru/minec/about/structure/depsectoreconom/2015020801>

ただし、当初は190社のリストと言われていたにもかかわらず、蓋を開けてみると199社に増えている。土壇場で、リストに滑り込んだ企業が9社あったということだろうか。ロシア政府は、リーマンショックを受けた2008～2009年の危機の時期にも同じような重要企業リストを制定したが、当時もリストに載る・載らないで悲喜こもごもがあったことが想起される。

リストの制定に当たっては、職員数(4,000人以上)、2013年の年商(100億ルーブル以上)、過去